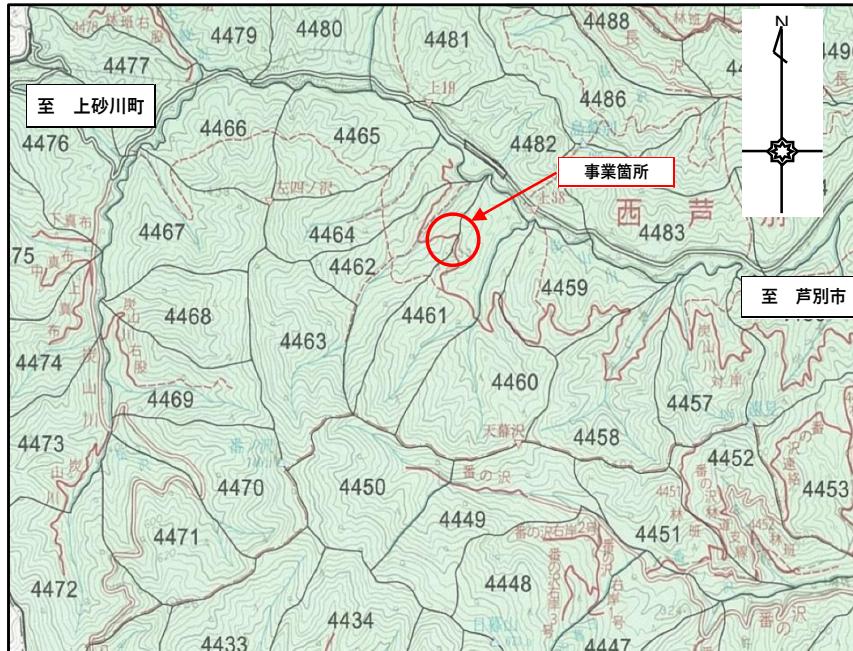


地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和7年～8年（2年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	美國 (びくに) (北海道)					
事業目的	当該箇所は、積丹町美國漁港に隣接する山腹斜面であり、R7年2月に山腹面から落石が発生し漁港内の駐車場に落下したものである。山腹箇所の山肌は著しく風化をしており、落石の発生が懸念される箇所である。下方の敷地外には防護柵が設置されているが、長年の侵食による地形の変形により、落石がバウンドして落下する形状にもなっていることに加え、今後も降雨や融雪による落石のおそれがあり、漁業関係者へ与える影響は大きいことから、落石防止網により安全の確保を図るものである。									
主な事業内容	山腹工（落石防止網工）0.88ha									
主な保全対象	漁港施設									
総事業費	207,000千円									
位置図	縮尺 1:20,000									

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和3年度～令和10年度（8年間） <th>事業実施地区名 (都道府県名)</th> <td>炭山川 (たんざんかわ) (北海道)</td>	事業実施地区名 (都道府県名)	炭山川 (たんざんかわ) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は、炭山川露天坑事業として発電用の石炭を供給するため、水源かん養保安林の指定解除の手続きを経て平成13年から採炭を開始していたが、経営不振により事業を継続することができず、わずかな代替保安林施設の設置と緑化工を施工したのみで、国有林に戻された箇所である。</p> <p>平成29年に解除予定保安林の指定を取り下げたが、石炭を含む土質は植生が生育せず、周囲からの植物の侵入もわずかで、このまま放置すれば風化した斜面の浸食が進み、石炭が露出して自然発火する危険があるほか、浸食した土砂が下流域に流出して一級河川（石狩川水系）炭山川を閉塞させるほか、道道に被害を与えるおそれがあるため、早期の復旧を図るものである。</p> <p>なお、事業実行に伴い詳細調査を行った結果、事業期間及び総事業費に変更が生じたことによりB/Cの確認が必要となったため令和3年度に行った評価について再評価を行う。</p>				
主な事業内容	山腹工 28.12ha				
主な保全対象	道道 600m				
総事業費	355,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000 				

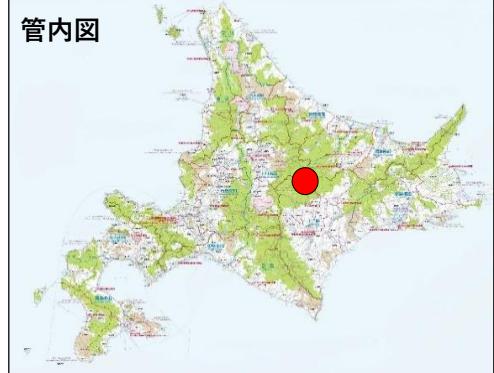
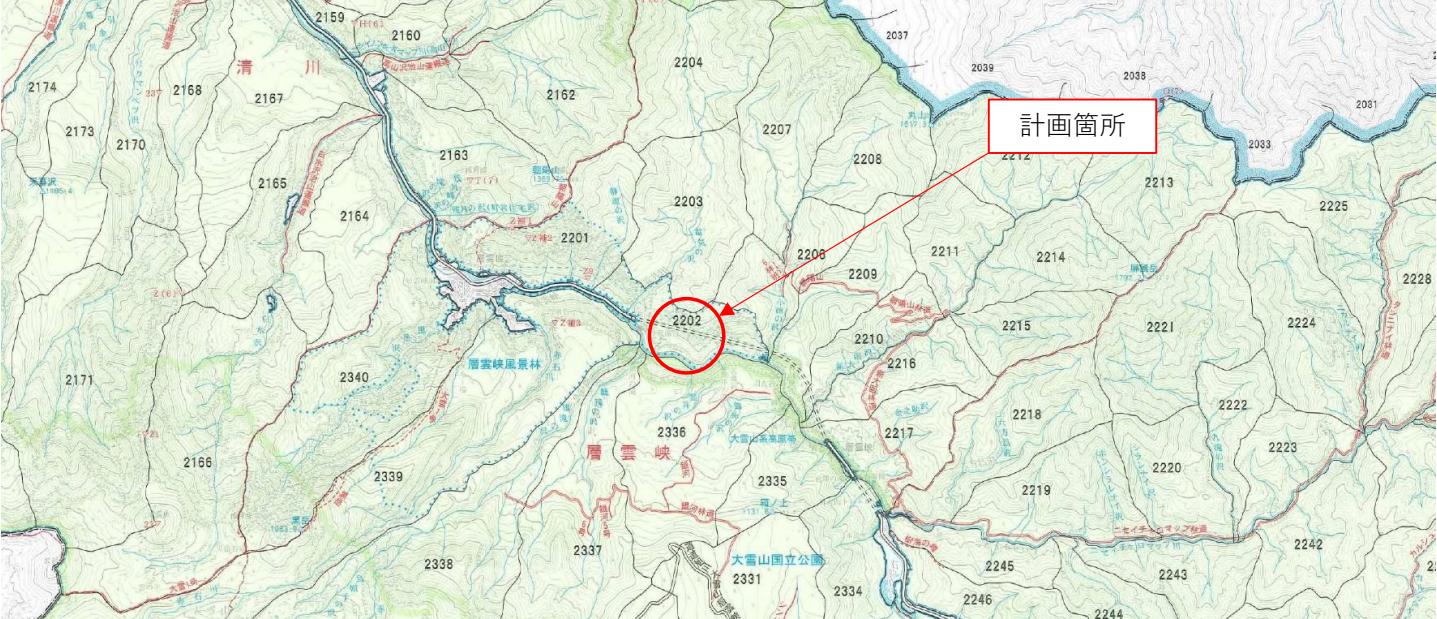
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和8年度（1年間） <th>事業実施地区名 (都道府県名)</th> <td>清栄の沢 (せいえいのさわ) (北海道)</td>	事業実施地区名 (都道府県名)	清栄の沢 (せいえいのさわ) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は、夕張市西部に位置し、令和6年8月31日に局地的な集中豪雨によりそのため土砂及び流木が流出し国道横断管を閉塞させ、国道452号が冠水し、更に下流域にある木製品製作所に土砂が流出する被害を与えた箇所である。</p> <p>現地渓床内の両岸は、長年の度重なる雪崩等により斜面から流出した倒木が重なり、ダムのような状態となって土砂とともに不安定土砂に堆積しており、このまま放置した場合、今後の降雨等により大量の土砂や流木が流出し下流域に被害を与えるおそれがある。</p> <p>このため本事業により下流域の国道及び木製品製作所等施設の保全を図るため渓間工を計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	渓間工 2基				
主な保全対象	国道、木製品製作所				
総事業費	98,000千円				
位置図	縮尺 1:50,000				
				 <p>管内図</p> <p>A map of the northern part of the Japanese island of Hokkaido, showing the location of the project area in the central region of the island. A red dot marks the specific project location.</p>	
				 <p>至 三笠市</p> <p>至 夕張市街</p> <p>事業箇所</p> <p>至 沼の沢市街</p> <p>A detailed topographic map of the project area, showing contour lines, roads, and geographical features. A red box highlights the '事業箇所' (Project Site) in the central part of the map. A red circle marks the location of the project site on the map. Labels indicate '至 三笠市', '至 夕張市街', '事業箇所', and '至 沼の沢市街'.</p>	

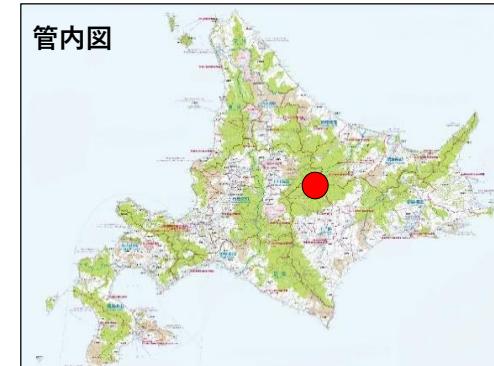
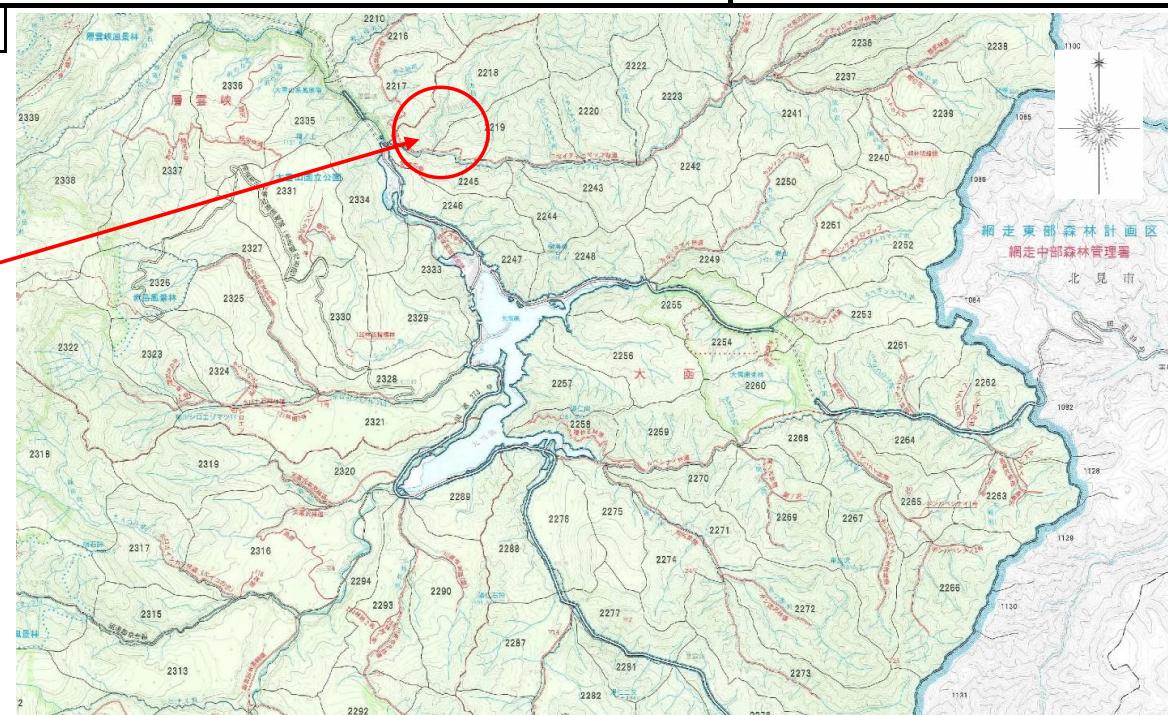
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和8年度～令和9年度（2年間） <th>事業実施地区名 (都道府県名)</th> <td>名寄川支流小屋の沢 (なよろがわしりゅうこやのさわ) (北海道)</td>	事業実施地区名 (都道府県名)	名寄川支流小屋の沢 (なよろがわしりゅうこやのさわ) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は名寄川支流ホロカナヨロ沢川（小屋の沢）下流に位置し、昭和34年度に玉石コンクリート堰堤を施工しているが老朽化が著しく倒壊のおそれがある箇所である。</p> <p>一方、本流域は、「天塩川魚類生息環境に関する専門家会議」により魚類の移動連続性、生息環境の保全におけるサクラマス遡上及び降下対策が検討され、当該施設直下までサクラマスの産卵床が多く確認されている。</p> <p>上流部を管理する当署もこの取組に参画していることから、現況の渓流に最適に機能できるよう渓間工1基新設し、倒壊の恐れがある治山ダムの保護及び土砂流出の抑止を図るとともに、魚道を設置することで魚類の移動連続を確保するため計画したものである。</p>				
主な事業内容	渓間工1基、漁道工1基				
主な保全対象	林道50m、橋梁				
総事業費	166,000千円				
位置図	<p>縮尺 1:50,000</p> 				
<p>管内図</p> 					

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和6年度～令和10年度（5年間） <th>事業実施地区名 (都道府県名)</th> <td>滝の前 (たきのまえ) (北海道)</td>	事業実施地区名 (都道府県名)	滝の前 (たきのまえ) (北海道)					
事業目的	<p>当該箇所は上川郡上川町東部に位置し、観光名所「流星・銀河の滝」に通じる唯一の町道に隣接する斜面であり、昭和30年から山腹斜面を安定化する治山施設を設置し、下部の町道等を保全してきた箇所である。</p> <p>令和2年度の集中豪雨により山腹斜面が侵食され、土砂等が町道へ流出した。流出した土砂は道路管理者により除去されたが、山腹斜面には未だ侵食痕及び不安定土砂が堆積している状況である。</p> <p>今後の降雨等により侵食が進行し、山腹斜面が拡大崩壊することを抑制し、下流部の町道等の保全を図るために、山腹工を計画したものである。</p> <p>なお、事業実行に伴い、詳細調査を行った結果、事業内容及び保全対象、総事業費に変更が生じB/Cを確認する必要があるため、令和5年度に実施した評価について再評価を行う。</p>									
主な事業内容	山腹工 1.63ha									
主な保全対象	国道、町道、商業施設、電柱、電線、通信ケーブル									
総事業費	886,170千円									
位置図	縮尺 1 : 50,000									
										
										

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和8年度～令和9年度（2年間） <th>事業実施地区名 (都道府県名)</th> <td>六方晶の沢 (ろっぽうしょうのさわ) (北海道)</td>	事業実施地区名 (都道府県名)	六方晶の沢 (ろっぽうしょうのさわ) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は上川町に位置し、治山ダムを施工したが経年劣化や流水等の影響により堤体の一部が摩耗損傷している状態である。このまま放置すると今後の降雨等により堰堤の損傷が進み崩壊し、流域直下にある発電取水施設、高圧電線鉄塔、林道へ堆積している土砂等が流出する被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、本事業により不安定土砂の流出を抑制し、下流域の保全を図るため、渓間工を計画したものである。</p>				
主な事業内容	渓間工1基				
主な保全対象	発電取水施設1箇所、高圧電線鉄塔1箇所、林道0.1km				
総事業費	90,000千円				
位置図	<p>縮尺 1／50000</p> 				
 <p>事業実施箇所</p>					

地 区 概 要 表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和6年度～令和8年度（3年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	バッタの沢 (ばったのさわ) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は勇払郡占冠村北東部に位置する渓流である。</p> <p>渓床内は経年の降雨等の影響により、渓岸侵食等が発生し大量の不安定土砂及び流木が堆積している状況で、昭和38年にコンクリート堰堤1基を施工しているが、上流部は過剰堆積状態にあり、経年劣化も相まって堤体の一部が摩耗損傷している状態である。</p> <p>このまま放置した場合、今後の降雨等により堰堤上流部に堆積している大量の土砂及び流木が流出し、道道に被害を与えるおそれがあるほか、既設堰堤の倒壊を招く事が懸念される。</p> <p>このため、本事業により、下流道道の保全及び既設堰堤の倒壊を防止するため、渓間工を計画するものである。</p>				
主な事業内容	渓間工 1基				
主な保全対象	道道136号夕張新得線 300m				
総事業費	42,500千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地 区 概 要 表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	令和7年度～令和8年度（2年間）	事業実施地区名 (都道府県名)	ペンケシュール沢 (ペンケしゅーるさわ) (北海道)
事業目的	<p>当該箇所は勇払郡占冠村北東部に位置し、昭和35年にコンクリート堰堤1基を施工したが経年劣化や流水の影響により堤体の一部が摩耗損傷している状態である。</p> <p>このまま放置すると、今後の降雨等により堰堤の損傷が進み崩壊し、流域直下にある道道へ堆積している土砂等が流出する被害を及ぼすおそれがある。</p> <p>このため、本事業によりコンクリート堰堤の崩壊及び土砂流出を抑制することで、下流道道を保全するため計画するものである。</p>				
主な事業内容	渓間工 1基				
主な保全対象	道道136号夕張新得線 300m、林道 400m				
総事業費	83,400千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					